

2017 年度

アメリカ派遣留学報告書

実習先：セントラル・ミズーリ大学

実習期間：8月23日（木）～12月8日（日）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21016105
藤田 麻衣

目次

1	研修先及び実習期間	3
2	研修先概要	3
3	研修目的	3
4	研修内容	4
	4 - 1 研修のスケジュール	4
	4 - 2 研修の詳細	5
5	所感	7
6	おわりに	8
	謝辞	8

付録

	キャンパス	9
--	-------	---

1 研修先及び実習期間

研修先：セントラル・ミズーリ大学

研修期間：平成 29 年 8 月 23 日（木）～平成 29 年 12 月 8 日（土）

※帰国は 12 月 9 日（日）

2 研修先概要

(1)大学について

セントラル・ミズーリ大学は、ウォレンズバーグ市に位置している。ウォレンズバーグは人口約 2 万人、自然豊かで治安が非常に安全な場所である。

1871 年に設立され、学生数 13,000 名、留学生 2,000 名以上が在籍している。

キャンパスには図書館、映画館、スポーツジム、コンサートホール、ダイニングレストラン、ボーリング場など様々な施設がある。

図書館は 3 階建てで、多種多様な本や共同で使用することができるパソコンが設けられている。映画館では毎週異なる映画が上映され、日本とは異なった雰囲気を味わうことができる。コンサートホールでは音楽科や芸能科を学ぶ学生による公演が行われている。これらの施設は学生だけではなく地域一般の方も気軽に利用することができる。

寮は何棟もあり、他国の学生と交流する最適な場所になっている。

(2)大学で行われている教育について

セントラル・ミズーリ大学は、5つの学部と 1つの大学院を所有する州立の総合大学であり近くにアメリカ航空基地があることから、航空学が有名である。今回お世話になったコースでは、英語を母国語としない学生に英語の教育を行うものである。クラスは 9 つにわかれており、各人のレベルに合わせて少人数で質の高い教育を行っている。日本人だけではなく中国、韓国、パキスタン、サウジアラビアなどの学生も参加している。

3 研修目的

今回の研修の目的は、英語能力の向上、アメリカの文化を学ぶことである。国際情報大学に入学し CEP をうけた結果、リスニング力が入学前に比べ向上したのを実感している。しかし、著者は会話をする際、文法や発音を気にしてしまい自分の考えや意見を伝えられないことが弱点である。そのため著者は積極性が重要であると思い、日本語の一切ない英語のみの環境に身を置き現時点での英語力を知って自信につなげたいと考えた。加えて、TOEIC のスコアを向上させることも今回の留学の目的である。グローバル化が進む現在、多くの企業が新入社員に対して世界の人を相手にコミュニケーションがとれる英語能力を求めている。その際に、著者は自分の英語能力を生かしたいと考えている。そのため、コミュニケーション能力を評価する TOEIC に力を入れることが最善である。著者は、TOEIC の会話問題と長文問題が苦手であるため、そこに重点を置き、より高いスコアを獲得できるよう学習

する必要がある。

また、アメリカ文化を学び視野を広げることも目的を達成する上で必要である。
Thanksgiving では地域の家を訪問し、アメリカ人の生活や Thanksgiving の伝統料理を食べるなど、寮では体験できない経験をする。初めて親元を離れた留学生生活を体験することで、今後の成長の糧になると考える。

4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

4 - 1 研修のスケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
8	23 (水)	到着	オリエンテーション、入寮
	24 (木)	健康診断	学校見学
	25 (金)	IEP テスト	ボーリングパーティー
	28 (月)	IEP クラス 授業開始	IEP クラス
9	18 (月)	IEP クラス	Conversation partner
	21 (木)	IEP クラス	Conversation partner
	22 (金)	Jefferson city 研修	
	23 (土)	IEP trip	
	25 (月)	IEP クラス	Conversation partner
	26 (火)	IEP クラス	映画鑑賞
	28 (木)	IEP クラス	Activity Buddy
10	2 (月)	IEP クラス	Conversation partner
	3 (火)	Middle テスト	
	4 (水)	Middle テスト	
	7 (土)	Japan Fes	
	8 (日)		ミュージカル鑑賞
	9 (月)	IEP クラス Session2	
	16 (月)	IEP クラス	Culture 研修
	26 (木)	IEP クラス	Conversation partner
	27 (金)	Pumpkin patch	
	31 (火)	IEP クラス	ハロウィンパーティー
11	4 (土)		Activity Buddy
	11 (土)	Food show	

	16 (木)	IEP クラス	IEP Thanksgiving 食事会
	17 (金)	TOEIC	
	18 (土)	Thanksgiving	
	19 (日)		
	20 (月)		
	21 (火)		
	22 (水)		
	23 (木)		
	24 (金)		
	25 (土)		
	26 (日)		
	30 (木)	IEP クラス 最終日	
12	4 (月)	Final テスト	Conversation partner
	5 (火)	Final テスト	
	6 (水)	TOEIC	
	7 (木)	Award Ceremony	Conversation partner
	8 (金)	アメリカ出発	
	9 (土)	帰国	

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) ボーリングパーティー

他国の学生混合のいくつかのグループに分かれてボーリングを行った。このプログラムの目的は、ボーリングを楽しみながら他国の学生と交流を深めるためのものであった。

ii) IEP クラス

Reading・writing・Communication Skills・Grammar・TOEIC の英語に加えて、アメリカの歴史や文化、日米関係について学ぶ授業であった。英語を話す・聞く力を向上させるため、授業内で数回程プレゼンテーションが行われた。また、アカデミックな単語を身に着ける課題が出された。

iii) Conversation Partner

NUIS の学生 1~2 名に対し英語を母校語とするネイティブの学生が 1 人つき、週に数回会って様々なトピックについて意見や情報を交換する。少人数のため友達として親密な関係を築くことができ、英語を話す力が身に着いた。

iv) Jefferson city 研修

ジェファーソンシティはミズーリ州の州都であり、ミズーリ川の南岸に位置している。また、ミズーリ州会議事堂やいくつかの博物館がある。このプログラムはそれらを見学しながら、ミズーリ州の歴史や文化について学ぶものであった。

v) IEP trip

カンザスシティにある、カントリークラブプラザは大きなショッピング街で多種多様な商品を取り扱っている。またカンザスシティには噴水がたくさんあり、街並みやショッピングを楽しんだ。

vi) 映画鑑賞

他国の学生混合で放課後、映画館に行き日本公開前の映画を鑑賞した。このプログラムはアメリカと日本の映画館の違いについて知る良い機会となった。

vii) Activity Buddy

NUIS の学生 2~3 名に対し英語を母国語とするネイティブの学生が 1 人つき、大学内で行われるイベントや他のアクティビティに参加する。イベントやアクティビティを通していくごとに buddy と交流関係を築くことができた。

viii) Japan Fes

他国の人に日本の文化、食事、スポーツ、音楽などを広めるイベントであった。Activity Buddy とイベントに参加し和太鼓を鑑賞、折り紙体験、日本食を食べた。このイベントでは日本について質問される場面も多くあり、会話力が身に着くとともに改めて日本の良さを感じた。

ix) ミュージカル鑑賞

大学内にあるコンサートホールで音楽科や芸能科の学生による公演を鑑賞した。初めてのミュージカルで映画とは異なる迫力を感じ、貴重な経験となった。

x) Culture 研修

アメリカ文化の授業で昔の学校を訪問し、現地の方から当時の話を聞いた。また、アメリカで人気の食べ物スモアやホットドッグ作りを行った。ハロウィンが近かったため 1 人 1 つずつカボチャを選び、ペインティングも行った。

xi) Pumpkin patch

大学から少し離れたところにあるかぼちゃ畑を訪問した。用途に応じてアメリカでは様々な大きさや種類のかぼちゃが販売されていた。

xii) ハロウィンパーティー

放課後ダウンタウン行き、町の子供たちに紛れてお菓子をもらった。アメリカではハロウィンは大イベントなため多くの人が仮装をし、ハロウィンを楽しんでいた。

xiii) Food show

それぞれの国の料理を作りふるまうイベントであった。多数の国が参加するため様々な国の料理を味わうことができる。日本は漬物、照り焼きチキン、焼きおにぎり、お好み焼き、だし巻き、みたらし団子、カレー、大学芋、タピオカミルクティー、炊き込みご飯の 10 品を作りふるまった。

xiv) IEP Thanksgiving 食事会

地域の方や先生など大勢の人と食事をした。Thanksgiving の伝統料理ターキーやパンプキンパイを食べた。また、この日のために、thanksgiving の伝統料理を調べ、ポスターを作る課題が出された。

xv) Thanksgiving

Thanksgiving はアメリカの祝日の一つであり、アメリカの人にとって家族や親せきの人と過ごす大切な時間である。大学も 1 週間ほど休みとなるため、カンザスとシカゴへ旅行に行き買い物や観光を楽しんだ。

xvi) Award Ceremony

バイキング形式の食事をしながら、代表者のスピーチを聞き自分自身の留学を振り返る。その後、1 人 1 人に修了書が授与された。

5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 英語能力の向上

IEP の授業では、ペアの人と自分自身の考えや意見を論じる機会が多くあった。回数を重ねるごとに最初と比べ論じる時間が確実に伸びていると実感できた。また、数回実施されたプレゼンテーションにより、人前で英語を話す自信につながった。TOEIC の面では前述したとおり、会話問題と長文問題が苦手であったが、以前に比べ会話問題の部分が向上できた。しかし、長文問題の部分では著者が掲げていた目標には達しなかった。そのため、現段階よ

りも多読に力を入れ改善していくことが今後の課題である。

ii) アメリカ文化を学ぶ

日本とは違う文化や環境のアメリカで様々なことを学び、直接触れる経験をしたことで視野が確実に広がった。また、10月上旬に参加した **Japan Fes** で日本の文化や食事、音楽などがアメリカ文化に浸透していると感じ、改めて日本の良さを再確認できたことも良い経験となった。

6 反省・課題

今回の留学は英語学習だけではなく、多くの事を学ぶことができた貴重な体験となった。留学で身に着けた英語能力に満足するのではなく、さらに向上していけるよう日々の英語学習に精進していきたい。また、留学を通して経験したことを今後に生かしていきたい。

謝辞

今回の留学において授業から生活面まで懇切丁寧な指導をしてくださった **Jill Thomas** 先生、**Valerie Heming** 先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学担当で事前準備、派遣留学の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、藤本直木先生、矢口裕子先生、小林伊織先生には心より感謝いたします。最後に、本大学からいただきました奨学金により、派遣留学の参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：キャンパス

著者がお世話になった寮は **Nattinger hall** と **Bradshaw hall** である。寮には共同スペースにビリヤード台、卓球台、テレビ、キッチンが設置されている。その他にも、学習室、洗濯機・乾燥機、テニスコートなど様々な設備がある。

(右：寮の写真 左：寮の前の写真)

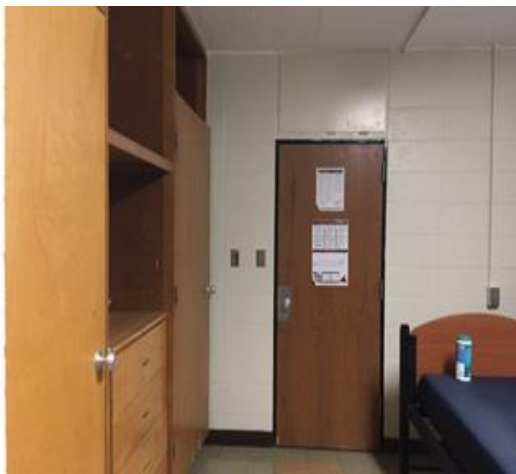


部屋は 2 人部屋で部屋にはベッドと机が完備されてある。隣の部屋との間にシャワー室があり、共同で使用する。

(右：部屋の写真

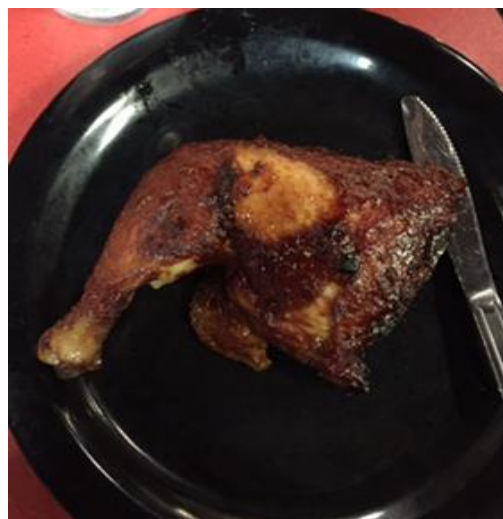
左：シャワー室の写真

2 段目右：机の写真)



寮から徒歩2分ほどの場所に Todd というダイニングレストランがある。留学中は主に、3食この場所で食事をする。ピザ、パスタ、ハンバーガーなどのアメリカ料理からカレーやチャーハンなどの他国の料理まで多くの料理を味わうことができる。また、大学内には Todd のほかにもダイニングレストランが設けられている。

(右：ダイニングレストランの写真 左以降：主な料理)





寮から教室棟までは徒歩 10 分ほどである。先生方のオフィスがある Union にはボーリング場、映画館、大学のグッズを購入できるショップなどが設けられている。ボーリングは 1 ゲーム 3 ドルで遊ぶことができる。夜は光が彩り、昼間とは異なった雰囲気を楽しめる。映画は無料で鑑賞することができ、映画館の前でポップコーンやジュースなどを購入することができた

(右：ボーリング場 左：夜のボーリング場)



キャンパス内は自然が豊かで、間近でリスを見ることができる。また、上記以外にも図書館や Foot ball 場、スポーツジム、コンサートホールが設備されている。図書館の 1 階にはベーグル屋さんがある。2 階はパソコンが設置されており、テスト前には勉強したい学生が多く訪れる。また図書館では、DVD をレンタルすることもでき、休日に映画を楽しむことができる。

(1 段目 2 段目右：キャンパス内の風景 2 段目左：図書館の写真 3 段目右：図書館内のベーグル写真)





Foot ball 場では9月から 10 月にかけて毎週試合を行っている。スポーツジムでは、スポーツだけではなく、イベントなどにも使用される広大な体育館がある。(Food ball 場 の写真)



スポーツジムでは、スポーツだけではなく、イベントなどにも使用される広大な体育館がある。(Food show 際の体育館)



コンサートホールでは、音楽科や芸能科の学生による公演が行われている。(ミュージカル鑑賞の際のコンサートホール)



この他にもキャンパス内には、様々な施設が設置されている。これらの施設により、不安であった寮生活を快適に過ごすことができた。